

株式会社中原建設で働く女性インタビュー

—“現場の最前線で、自分の仕事に誇りを持てるようになった”—



入社2年目。舗装・土木工事の現場管理を担当。入社当初は未経験からスタートし、現在は現場代理人も任されている。

Q1:建設業界に入ろうと思ったきっかけは？

A: 大学では全く違う分野を専攻していたのですが、「一生誇れる仕事がしたい」と思い、中原建設の“地域密着で丁寧な仕事”という理念が心に響いて入社を決めました。

Q2:実際に働いてみてどうでしたか？

A: 最初は「女性でも本当にできるのかな…？」という不安だらけでした。でも、中原建設は先輩が徹底して教えてくれるし、男女関係なく“できることを増やしていこう”という文化があるんです。今では現場の段取りや重機の配置、工程の管理まで任せてもらえて、毎日が本当に充実しています。

Q3:やりがいを感じる瞬間は？

A: やっぱり、完成した道路や歩道を住民の方が使ってくれる瞬間ですね。「きれいになったね」「ありがとう」と声をかけてもらえると、何日も頑張った疲れがすべて吹き飛びます。

Q4:建設業界で働きたい女性へメッセージをお願いします。

A: 建設の現場って、カッコいいですよ！体力が必要な場面もあるけれど、女性だからこそ気づける視点や丁寧さが生きる仕事でもあります。中原建設は女性もすごく働きやすいので、「興味はあるけど不安…」という方にもぜひ挑戦してほしいです。